



令和8年度7月
132号

大山崎町社協だより

デイサービス「なごみの郷」での彩りある日常

ご利用者が楽しみながら心身の活性化につながるよう、さまざまな活動を企画しています。

カレンダー制作



毎月、季節に合わせたデザインのカレンダーを、見本を参考にしながら作成していただいています。手先を使う作業を通して達成感を得られるだけでなく、季節を感じる機会にもなっています。

クッキング



テラスで育てた野菜を収穫し、ご利用者とスタッフでお菓子や豚汁を作っています。

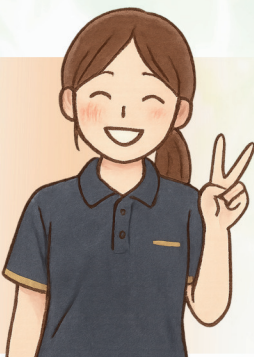


機能訓練



在宅生活を継続していくために、お一人おひとりに合わせたプログラムで無理なく筋力維持を目指していただいています。また、テーブル拭きや洗濯干しなど、日常生活動作を取り入れ、ご自宅での生活をしっかりサポートさせていただいています。

こんにちは！生活相談員の木村 朱里です。



ご利用者お一人おひとりの「その人らしさ」を大切に、安心して楽しく過ごしていただけるよう心がけています。

日々の関わりでは、じっくりお話を伺い、やさしく丁寧な対応を大切にしています。また、看護師や介護職のスタッフとも連携しながら、ご利用者やご家族に安心して利用していただける環境づくりに努めています。

どうぞお気軽にお声かけください♪皆様との出会いを楽しみにしています。

LINE公式アカウント

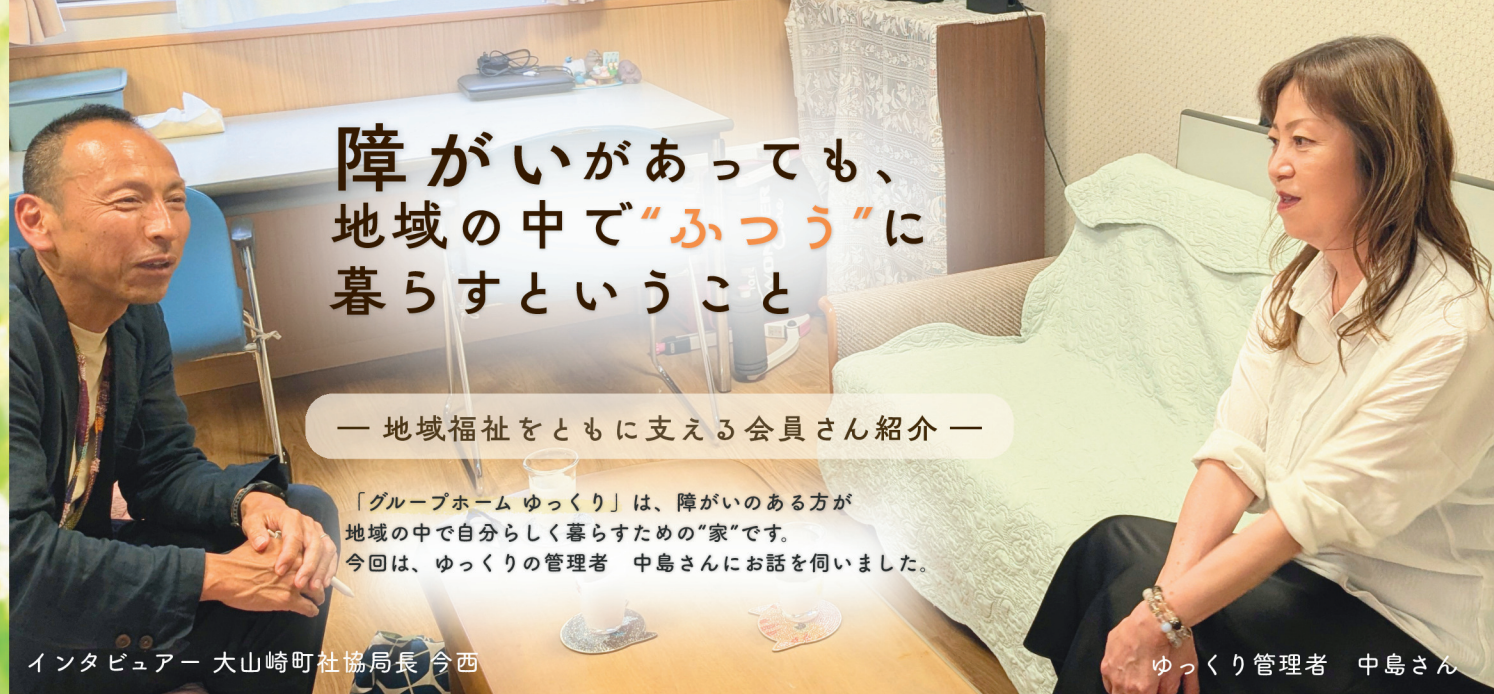


大山崎町協会の最新情報を発信しています！
LINE登録はこちらから→

大山崎町社会福祉協議会

075-957-4100
oyamazakishakyo@s8.dion.ne.jp
〒618-0091 乙訓郡大山崎町字円明寺小字百々10-2

大山崎町協
キャラクター
「あかりちゃん」



障がいがあっても、 地域の中で“ふっ”に 暮らすということ

— 地域福祉をともに支える会員さん紹介 —

「グループホーム ゆっくり」は、障がいのある方が地域の中で自分らしく暮らすための“家”です。今回は、ゆっくりの管理者 中島さんにお話を伺いました。

インタビュー 大山崎町社協局長 今西

ゆっくり管理者 中島さん

「共同生活援助」としての暮らし

「ゆっくり」は精神・知的・身体など障がい種別を問わず利用できる共同生活援助（グループホーム）です。20名の方が生活されています。利用者さんの多くは、朝通所先へ出かけ、夕方に帰宅。夕食を食べ、お風呂に入り、好きな時間を過ごして眠る——そんな“ふつ”の暮らしを送っています。食事はダイニングに集まることもあります。「自分の部屋で食べたい」という人は部屋で。自炊の人もあります。男子様では、野球中継を見て盛り上がる日も。



「20人いれば、20通りの暮らしがある」

「20人いれば、20通りの考え方や生活スタイルがあります。できるだけ、その人が大切にしていることを尊重したい」を支援するうえで大切にされているそうです。グループホームは“地域で暮らすことができる人”が生活する場なので、“支援する”というより、“その人らしく暮らせるよう一緒に考える”ことを大切にされている様子が伝わってきました。



「ここにいていい」と思える場所に

児童施設から「ゆっくり」へ入所した利用者さん。仕事先でつらい経験を重ね退職。自分の思いをどう伝えればいいのか分からない特性もあって、心を閉ざしていたそうです。職員と一緒に、少しずつ文章にして気持ちを整理。自分の思いを言葉にできるようになり、その後、パソコンの勉強を続けて就労継続支援A型へ進むことができました。「“ここにいていい”“自分の思いが伝わった”と思えることで、穏やかになれるんです」という言葉が印象的でした。

社協への思い

社協会費へ協力してくださっている理由について伺うと、「社協職員さんが、利用者さんの代弁者として、言にくいこともしっかり伝えてくれたことがありました。利用者さんから信頼されているんだと思いました」「教えてもらったことも多いので、恩返しの気持ちですね」

福祉の仕事を始めたきっかけ

「両親の仕事場で障がいのある方を雇用していて、子どもの頃から自然に接していました。だから特別ではなく、“当たり前”だったんです」「特別ではなく、自然に地域で暮らす。その思いが、「ゆっくり」という名前にも込められているように感じました。



地域の理解とともに

障がいのある方が地域で暮らす中では、時にトラブルや誤解もあります。「近所の方が大きな独り言を、怖いと感じるのも自然なこと。その気持ちを忘れないようにしています」本人や家族の了承を得たうえで、近隣のコンビニなどに特性を伝え、「困った時は連絡してください」とお願いすること。すると、店員さんが気にかけてくださるなど、地域とのつながりが生まれていくこともあるといいます。「開かれた施設でありたい。でも個人情報も守らなければならない。そのバランスは難しいですね」地域の中で安心して暮らしていくためには、互いを知ろうとする関係づくりが大切なのだと感じました。

グループホーム
「ゆっくり」
大山崎

〒618-0091
京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字横林30-1
TEL:075-925-9270

令和7年度決算・令和8年度予算は、
右のQRコードからホームページでご覧いただけます。



案内

高齢者サロン 「わが家」

第4月曜日



■令和8年7月27日（月）14：00～
■令和8年8月24日（月）14：00～
■令和8年9月28日（月）14：00～
■場所：ボコステ（円明寺）
■参加費：500円

■お問い合わせ
地域包括支援センター
075-952-6533

案内

認知症カフェ 「ふらっと遊」

第2火曜日



■令和8年7月14日（火）13：30～
■令和8年8月18日（火）13：30～
■令和8年9月8日（火）13：30～
■場所：ふらっと遊カフェ（鏡田）
■参加費：300円

■お問い合わせ
地域包括支援センター
075-952-6533

案内

介護者の会

第2金曜日



介護者同士の悩みや苦勞を語り合い、
心身の負担軽減を目的とした交流の場所です
お気軽にお越しください

■令和8年7月10日（金）13：30～
■令和8年8月14日（金）13：30～
■令和8年9月11日（金）13：30～
■場所：なごみの郷2階
■参加費：無料

■お問い合わせ
地域包括支援センター
075-952-6533

いきいきサロン

7月

1日（水）10:30～11:40
茶話会 和来隊
谷田会館

6日（月）10:30～12:00
アコーディオン演奏
民生児童委員高齢者福祉部会
円明寺ヶ丘自治会館

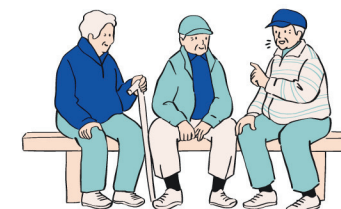
9日（木）14:00～15:30
大正琴 ひまわり
洛和ヴィラ天王山

※時間、内容は変更する場合もございます。

8月

5日（水）10:30～11:40
茶話会 和来隊
谷田会館

18日（火）10:00～11:30
ミュージックケア
ひまわり
円明寺ヶ丘自治会館



9月

2日（水）10:30～11:40
茶話会 和来隊
谷田会館

10日（木）14:00～15:30
ミュージックケア
陽だまり
洛和ヴィラ天王山

15日（火）13:30～15:00
昔懐かしい歌を楽しむ
懐かしい歌の会
（昔懐かしい歌を楽しむ会）

ほのぼのシネマ『ばあばは、だいじょうぶ』 ～知ることから始まる、やさしい町づくり～



令和8年10月30日（金）午後（予定）

■場所：長寿苑
■参加費：無料
■詳細：映画「ばあばは、だいじょうぶ」を上映します。
子どもの視点で祖母の変化を描かれた映画です。



■お問い合わせ
地域包括支援センター
075-952-6533